

出資金ふやし頑張ろう!

あかるいまち21

No.995号 2017年3月16日 組織部 TEL082-532-1264

	3月累計	4月～2月
組合員ふやし	45人	1,230人
出資金ふやし	310万円	1億1,804万円
純増	▲142万円	1,950万円

元気で長生き健康づくり! ~第22回健康づくり学会~

3月13日(月)に第22回健康づくり学会を開催し、生協けんこうプラザに97名の参加者が集まりました。今回は健康づくり委員長浅井理事による基調報告に始まり、歯科のあいうべ体操ミニ学習、リハビリ科による昨年度開催の体力測定会の結果報告も行われました。学会の中盤では、12の支部・班による健康づくりの活動を、2つの分科会に分かれて発表しました。それぞれの地域にあった形で体操や脳いきいき・減塩などの活動が展開されていて、『他の支部の活動に参加してみたい』『そちらの支部で作っているポン酢の作り方を教えて』と、参加された方



の間でたくさんの交流が見られました。

会の最後に行われた福島生協病院整形外科医 杉本先生による記念講演では、整形外科医の立場から、『寝たきりにならない』『健康寿命』をキーワードにお話をいただきました。ストレッチによって膝回りの血行を良くしてあげたり、手を使うことによって大脳へ刺激を与えてあげたりと、すぐに実践できる健康づくりもあるということで、参加された皆様も指や手足を動かしながら熱心に聞かれました。

会の最後に行われた福島生協病院整形外科医 杉本先生による記念講演では、整形外科医の立場から、『寝たきりにならない』『健康寿命』をキーワードにお話をいただきました。ストレッチによって膝回りの血行を良くしてあげたり、手を使うことによって大脳へ

刺激を与えてあげたりと、すぐに実践できる健康づくりもあるということで、参加された皆様も指や手足を動かしながら熱心に聞かれました。その他にも、7月開催される中四ブロック活動交流集会の財政活動の一環としてバザーが行われたり、組合員さんが作ったポスターや折り紙の作品を展示したりと、終始笑顔の絶えない学会でした!



3/21 社会保障”大”学習会に参加しよう!

医療や介護を「持続性」の名のもとに、利用者負担増や給付抑制が打ち出されています。医療と介護、くらしの不安と不満がますます大きくなっています。今こそきちんと学習し、大きな運動を起こしていく必要があります。

日時：3月21日(火) 13:00~14:30
場所：生協けんこうプラザ5階

協同組合がよりよい社会を築きます



広島中央保健生活協同組合